

TOEIC演習Ⅰ

科目ナンバリング FLE-101
必修 1単位

阪井 美代子

1. 授業の概要(ねらい)

TOEICの問題演習を通じ、TOEIC頻出単語やフレーズ、重要英文法を学んでいく。積極的な口頭練習や音読を交え、使いながら身につけていくことで瞬発力を鍛える。また、TOEIC問題ならではの解答テクニックも身につける。

2. 授業の到達目標

この授業を能動的に受講すれば、1年後にはTOEICで100点アップの力が、また実用英語検定試験(英検)では一つ上の級が取れる力がつくはずであらう。また、TOEICテストのスコアアップを図るためには、どのパートの力を伸ばせばよいかを把握することが重要であるので、各自弱点となるパートを減らすよう努力してもらいたい。

3. 成績評価の方法および基準

積極的授業参加20%/ 小テスト20~30%/ 宿題・提出物など20%/ 期末試験30~40%

課題・小テスト・発表・授業参加・授業外での学習・中間/期末試験等を総合的に判断して行う。出来る限り15回の授業のすべてに出席すること。13回目授業終了までに欠時が5回以下の者に期末試験の受験資格を与え、全15回の授業終了時までには10回分の出席回数を満たした者を成績評価する。遅刻・中抜け・早退は、30分以下を1/3回の欠席、60分以下を2/3回の欠席、60分を超えるものを1回分の欠席と扱う。忌引き・公欠・学校感染症は指定課題の期限までの提出をもって出席扱いとするが、通常風邪・電車の遅延・就職活動等前記以外による欠時は欠時扱いとする。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】 第1回の授業において、担当教員から説明があります。

【第2回】

【第3回】

【第4回】

【第5回】

【第6回】

【第7回】

【第8回】

【第9回】

【第10回】

【第11回】

【第12回】

【第13回】

【第14回】

【第15回】